

海外ビジネス

当社グループの海外ビジネスは、引き続き、各地域の競争優位性を活かした戦略的なリソース配分や積極的な提携・投資により、持続的な成長基盤の構築を進めていきます。

米州では、従来のFICCに加え、収益が着実に拡大してきたエクイティが米州ビジネスの成長を牽引しています。両部門ともプロダクトの多様化を通じてグローバルな顧客フローを拡大し、収益基盤の一層の安定化を実現しています。特に、主要プロダクトである米国株については、日本のウェルスマネジメント部門との協働が着実に進展しています。また、地方金融都市にサテライトオフィスを展開することで、現地顧客基盤の開拓も進めています。

欧州・中近東では、効率的な販売拠点として安定的に利益を計上できる体制とするべく、継続して収支改善に取り組んでいます。FICCでは、米州との一体運営を推進することで顧客基盤・収益基盤の拡大を図っています。エクイティでは、プロダクト拡充と顧客エンゲージメント強化に加え、北欧・中東へのセールス活動を一層強化していきます。M&Aでは、ミッドキャップ市場でのプレゼンス強化、カバレッジ体制の強化と適切なコストコントロールにより、パイプラインの拡大のみならず収益性の向上にも一層注力します。

アジア・オセアニアでは、日本株やアジア株における顧客層の拡大に向け、プロモーション・イベントやIR活動のさらなる拡充を通じ、パンアジア株投資家からの収益力向上に取り組んでいます。WCS*ビジネスでは、従来のシンガポール・香港に加えて、新たに

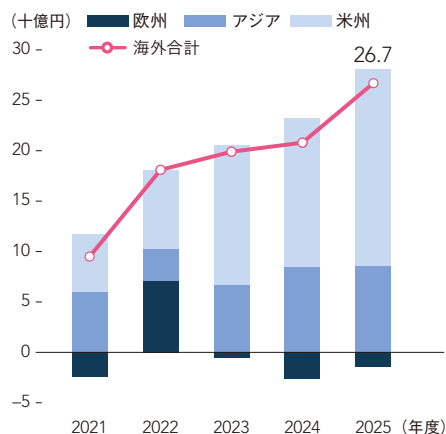
バンコク拠点の開設を準備しています。また、長年の協力関係を築いてきたマレーシアのアフィンホワンと業務提携をすることで、マレーシアの富裕層ニーズに対するサービス提供も開始します。さらに、従前より取り組んでいる中国人富裕層の開拓についても、日本とアジアの連携を通じて、顧客基盤の拡大を図っていきます。

提携戦略では、アジアを中心に、各国の提携先を通じた市場成長の取り込みや当社グループとのシナジーの創出を推進しています。インドでは2016年にAmbitグループとの業務提携を開始し、2023年にAmbit Private Limitedに出資を行ってからは、協業を段階的に深化させてきました。2024年にはノンバンクであるAmbit Finvest Private Limitedへ、2026年には超富裕層向けウェルスマネジメント事業を展開するAmbit Wealth Private Limitedへそれぞれ出資を実行しました。これにより、中長期的に高成長が見込まれるインドのノンバンク事業およびウェルスマネジメント事業の成長を取り込むとともに、現地における金融包摂の促進にも貢献していきます。

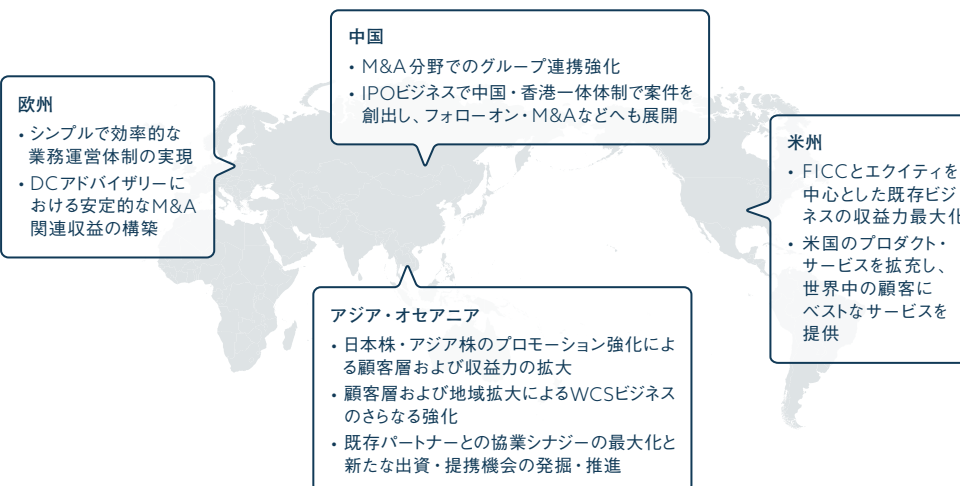
このように、成長性や収益性に即し、各地域の強みに特化したビジネスの展開を行うことで、海外ビジネス全体の持続的な成長を目指していきます。

* Wealth and Corporate Solutions:主に海外居住の日本人富裕層や海外現地法人を中心としたお客様に対するプライベートバンキングサービス

海外ビジネス 経常利益推移



地域別戦略の方向性



Ambit Groupへの出資・提携

